

小中高一貫した英語教育に係る研修会を開催しました

勝田高等学校の英語科では、小中高一貫した英語教育に取り組んでいます。令和2年1月22日（水）には、京都大学大学院の准教授中森誉之先生や県及び市の教育委員会の指導主事をアドバイザーとしてお迎えして、公開研究授業を開きました。当日は、県内の高校や近隣の市内小中学校から約50名の先生方が参加してくださり、公開授業後の研究協議会では、異なる学校種間での英語教育の在り方について小中高の先生方が活発に情報交換をしました。

本校では、毎年オーストラリアに生徒を派遣するなどの国際交流に力を入れておりますが、来年度開校するひたちなか地区中等教育学校（仮称）でもグローバル教育を主な取組の一つとする予定であり、今後も指導する教員の指導力を充実させ、生徒の英語力の一層の向上を図っていきます。



遠隔教育システムを活用し、外国の人々と英語でコミュニケーションをする授業



日本人英語教員とアメリカ人の英語指導助手とのチームティーチング



熱心に公開授業を参観する先生たち



研究協議会で活発に情報交換を行う先生たち



中森先生による講演を熱心に聞く先生たち